飛行訓練費以外に必要となる主な経費について（概算）

飛行訓練費のほか、航空身体検査受診費用、FAA Medical Certificate 取得費、ビザ取得費、フィンガープリント費用、航空機操縦練習許可申請費用、国内外の訓練地までの移動費（航空運賃等）、国内提携校での滞在費（水道光熱費含む）、海外旅行保険料、任意加入保険料、訓練期間中の食費、テキスト・教材費、制服代、操縦訓練参加に伴う各種事前準備講座の受講料など、各種諸費用が必要となります。

一例として、以下の費用がかかります。

項目	詳細	金額(円)
制服代	パイロットシャツ、ポロシャツ、ネクタイ、キャップ等	¥13,000
航空理工学専攻特別講座等費用	飛行操縦体験参加費用 （一例として、固定翼 30 分の場合）	¥56,000
	TOEIC 対策講座 （テキスト代、公開テスト受験 1 回受験分含）	¥58,000
	英会話能力試験対策講座	¥31,000
	航空英会話特別講座	¥50,000
操縦訓練に係る査証取得費用等　※1	M-1 ビザ、SEVIS 費用、TSA 申請費用等	¥131,000
健康診断受診費用等	【米国訓練対象者】 米国で訓練を実施するコースに進学の場合、Medical Certificate の取得が必要です（Second class 取得の場合）。 受診料は受診医療機関により異なります。	¥25,000〜
	【国内訓練対象者】 日本国内で訓練を実施するコースに進学の場合、航空機操縦練習許可書の取得が必要です。 受診料は受診医療機関により異なります。	¥35,000〜
	【エアラインパイロット指定校推薦コース対象者】 エアラインパイロット指定校推薦コースにおいて訓練を継続する方は、第 1 期米国訓練終了後に実施する「航空身体検査相当の健康診断」の受診費用ならびに、第 2 期トレーニング（適性確認フライト）実施に必要となる航空機操縦練習許可書の取得費用が別途必要となります。 受診料は受診医療機関により異なります。 ※再検査・追加検査費用は別途必要です。	¥155,000〜

項目	詳細	金額(円)
交通費　※1	米国で訓練を実施するコースに進学の場合、航空券代金が必要です。 （一例として、日本～ポートランド 1 往復の場合）	¥271,500
海外旅行保険料等　※ 1	米国で訓練を実施するコースに進学の場合、大学が指定する海外旅行保険への加入が必要です。 （一例として、4 カ月間加入の場合）	¥81,000
国内提携校における滞在費	一例として、八尾空港（大阪府）周辺・ 学生会館ドーミー（朝夕食事込）滞在 1 カ月の場合	¥121,800

・記載の費用は 2025 年度実績に基づいています。
・為替レートは 1US ドル＝150 円 で換算しています。
・**社会情勢や為替変動等により、金額が変更となる場合があります。**

※1　原則、渡米訓練の都度、必要となります。